

## アドビシステムズ社、 「Adobe Scene7 モバイルコマースに関する調査」の結果を発表

### モバイル Web サイトの開発に大きな関心があることが明らかに

**【2010年10月29日】**

Adobe Systems Incorporated (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社) は Adobe® Scene7® モバイルコマースに関する調査の結果を発表しました。この調査は、有力企業を対象に今後数年間の新たなモバイルチャンネルの活用に向けた戦略について調査、分析する目的で実施されました。今回の調査から、さまざまな業界にわたる回答企業の大半がダウンロード対応アプリケーションなどのモバイルコンテンツと比べて、モバイルコマース用の Web サイトの開発に圧倒的に高い優先度を置いていることがわかりました。回答企業のうち 80% 以上がモバイル Web サイトを計画中またはすでに展開済みで、ダウンロード対応アプリケーションのみのモバイルコマース戦略を挙げたのは、わずか 8% でした。

調査から、販促、通販、製品情報、ブランディングが企業のモバイル戦略の 4 つの注力分野であることも明らかになりました。回答企業の 75% は、モバイル戦略の中核的要素として販促を挙げ、トラフィックを牽引し、マルチチャンネルコマースをサポートする重要な手段として、モバイルチャンネルを位置づけています。

アドビシステムズ社 プロダクトマーケティング担当シニアディレクターのシーラ ダルグレン (Sheila Dahlgren) は、「複数のチャンネルを利用する買い物客は、購入量も多い傾向があります。企業は、モバイルを含むすべてのチャンネルで、一貫性のある豊かな体験を顧客に提供することで、彼らと効果的に関わり合い、E コマースの現在の 2 桁成長を維持、向上させる必要があります。調査結果から、豊かなビジュアル機能を最大活用することで、新たなモバイルコマース用 Web サイトのプレゼンスの向上と、様々なチャンネルで販売を牽引する機会がうまれることが明らかです」と述べています。

調査結果によると、モバイルユーザー体験として、フルスクリーンの画像ズームとビデオは、モバイルデバイス上で製品を閲覧・表示する上で最も重要な方法であることが指摘されています。回答の抜粋は以下の通りです。

- 回答企業の 55% 以上が、フルスクリーンの画像ズームとビデオを、コンバージョン率 (サイト訪問者数に対して実際に取引に結びついた人の割合) を向上させる上で不可欠の視覚機能であると回答。
- 96% が、販売促進にとって最も効果的な視覚効果機能として、カタログ / パンフレット、製品の代替画像、ズーム / パンと回答。
- モバイルコマース分野における販売促進において表現力豊かな視覚効果機能を活用して

いる回答企業はわずか 18% に留まったものの、回答企業の最大 81% は、こうした機能の展開を計画中で、今後 12 カ月の間に、より表現力の豊かなモバイル体験を創造、提供することを示唆。

#### Adobe Scene7 モバイルコマースに関する調査について

Adobe Scene7 モバイルコマースに関する調査（表現力豊かなモバイル コマースに関する Scene7 調査）は、今後 1 年間のモバイルコマースに関する企業の戦略・戦術的な計画を特定する目的で、2010 年 7 月 6 日～7 月 23 日に実施されました。調査には、世界中の大手企業の代表者から、446 件の回答が寄せられました。全体の 50% 以上を占める回答企業の上位 6 業界は、小売、代理店（広告/インタラクティブ）、コンピュータ ハードウェア、コンピュータ関連サービス、コンピュータ ソフトウェア、メディアでした。小売は回答企業の中で最も高い分野で、20% 以上を占めました。回答企業の約 75% は北米地域でした。調査結果の全文は、[http://www.adobe.com/go/scene7mcsv\\_jp](http://www.adobe.com/go/scene7mcsv_jp) にてダウンロードしていただけます。

#### アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。